

表1 バランスシート（平成13年3月31日現在）

（単位：万円）

借 方		貸 方	
【資産の部】		619億6,279	
1. 公共資産		562億2,593	
① 総務費	42億9,361	1. 市債	267億6,670
② 民生費	26億2,273	① 総務費	20億1,005
③ 衛生費	94億3,987	② 民生費	14億7,987
④ 労働費	5億3,285	③ 衛生費	78億2,017
⑤ 農林水産業費	5億8,439	④ 労働費	4,280
⑥ 商工費	17億6,724	⑤ 農林水産業費	1億 630
⑦ 土木費	244億3,907	⑥ 商工費	2,548
⑧ 消防費	6億3,406	⑦ 土木費	116億3,691
⑨ 教育費	118億7,583	⑧ 消防費	3億9,982
⑩ その他	3,627	⑨ 教育費	32億3,803
うち土地分	(82億5,524)	⑩ その他	727
うち土地以外分	(479億7,069)	うち次年度償還予定額	(15億5,087)
取得価格	(860億9,001)	うち普通交付税算入額	(116億3,666)
減価償却累計	(△381億1,932)		
2. 投資等	30億8,404	2. 退職給与引当金	50億8,567
① 投資及び出資金	1億5,604		
② 貸付金	3億6,144	【正味財産の部】	301億1,042
③ 基金	25億6,656		
ア 特定目的基金	20億9,358	1. 公共資産形成財源	301億1,042
うち退職手当積立金	11億9,966	ア 一般財源等	179億9,318
イ 土地開発基金	4億7,298	イ 国庫支出金	111億9,929
3. 流動資産	26億5,282	ウ 道支出金	9億1,795
① 現金・預金	17億9,126		
ア 財政調整基金	5億 913		
イ 減債基金	5億6,465		
ウ 歳計現金	7億1,748		
② 未収金	8億6,156		
ア 地方税	7億4,245		
イ その他	1億1,911		

※各項目で四捨五入を行っているため、合計額が合致しないことがあります。

※債務負担行為に関する情報
 ①物件の購入など 6,892万円
 ②債務保証及び損失補償 46億3,276万円
 ③利子補給などに係るもの 4億7,279万円

表2 バランスシートを市民1人当りに換算

人 口(a) (H13. 3. 31)	資 産 (b)	負 債 (c)	正 味 財 産 (d)	市民1人当たり		
				資 産 (b/a)	負 債 (c/a)	正味財産 (d/a)
55,077人	620億円	319億円	301億円	112.5万円	57.8万円	54.7万円

■国（総務省）のルールに沿って作成しましたが、次のような条件や留意点があります。

- ①作成の基準日は、平成13年3月31日（平成12年度末）であり、基準日時点での状況をまとめました。
- ②集計した範囲は、登別市の普通会計（一般会計と給食会計）の数値で、水道事業会計や他の特別会計は含まれていません。
- ③積み上げた基礎数値は、昭和44年度以降（平成12年度まで）の決算統計のデータによるもので、昭和43年度以前の事業費は含まれていません。
- ④建物などの評価額は、取得当時の建設費を基準とし、国で示した耐用年数に基づいて減価償却（年数がたつにつれ価値が下がる処理）を行いました。土地については、取得した当時のままの価格で評価してあります。
- ⑤他の団体（国・道など）に支出した負担金などにより公共資産が形成された場合については、本表には計上していません（例、農道整備など、道が主体となって行った事業にかかる市の負担金）。